

9月28日を忘れない

9.28豪雨災害30年事業

概要

昭和58年9月27日から28日にかけて台風10号の影響を受け、美濃加茂・可児・坂祝・八百津地区等では越水はん濫などの甚大な被害が発生しました。

「9.28豪雨災害」から30年の節目の年を迎え、過去の豪雨災害から得た教訓を継承し、防災意識を深めるために催しものを開催します。

1. 催しもの

1) 丸山ダム見学&中山道太田宿ウォーキング

開催日時: 平成25年9月21日(土) 8:45~12:30

開催場所: 中山道会館~丸山ダム~中山道太田宿ウォーキング

開催内容: 過去の被害を再認識し、これから先の災害に備えるため、一般参加者と丸山ダム見学&中山道太田宿ウォーキングを行います。

2) 災害パネル展示

展示期間: 平成25年9月18日(水)から平成25年9月30日(月)を予定

展示場所: 美濃加茂市役所、可児市土田公民館、坂祝町役場、坂祝町中央公民館、八百津町役場を予定

展示内容: 過去の被害や最近の被害状況のパネルを展示します。

3) 講演会

開催日時: 平成25年9月28日(土)14:00~17:00

開催場所: 美濃加茂市文化会館(岐阜県美濃加茂市島町2-5-27)

開催内容: 9.28豪雨災害体験談、基調講演会、座談会を行います。

2. 解 禁 指定なし

3. 資 料 別紙のとおり

4. 配布先 岐阜県政記者クラブ

5. 問合せ先 9.28豪雨災害30年事業実行委員会
事務局 木曾川上流河川事務所

岐阜市忠節町5-1 TEL:058-251-1125

事業対策官 片桐 知治

調査課長 齋藤 正徳

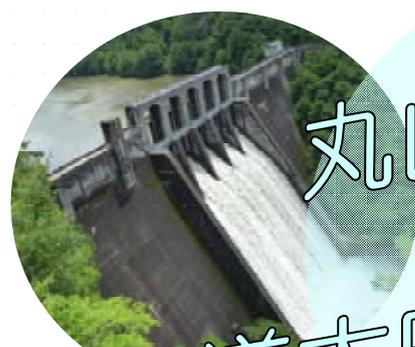


救命ボートにて救助活動(美濃加茂市内)



S 5 8 . 9 . 2 8

豪雨災害30年事業



丸山ダム見学

& ウォーキング

中山道太田宿

参加者募集!!



開催日

平成25年9月21日(土)

昭和58年9月26日から28日にかけて、木曾川が氾濫し、美濃加茂・可児・坂祝・八百津地区において甚大な洪水被害が発生しました。

今年で30年を迎える節目の年になります。この機会に過去の水害を再認識し、これから先の災害に備える為、ダム見学&中山道太田宿ウォーキングと一緒に振り返っていきましょう!!

集合・解散

美濃加茂市太田本町 旧中山道「中山道会館」 駐車場有り

応募資格

どなたでも参加できますが、当日はダムの中や美濃加茂市内を歩きます。小学生以下の方は、保護者または責任者の同伴が必要です。

応募締切

平成25年9月6日(金)

募集人数

定員34人(先着順)

参加料

50円(保険料として当日徴収します)

飲食物

飲食物の用意はございませんので各自でご準備下さい。中山道会館内には飲食店があります。

その他

大雨の場合やその恐れのある時は見学会を中止します。

お問い合わせ・申し込み先

応募用紙に『住所・氏名・電話番号・年齢』をご記入のうえ、FAX、電子メール、お電話、又は持参にてお申し込みください。

お電話、持参される方は、平日の9:00~16:00の間でお願いします。

国土交通省 中部地方整備局
新丸山ダム工事事務所 総務課 見学会担当宛

住所 : 〒505-0301
岐阜県加茂郡八百津町八百津3351

TEL : (0574)43-2780

FAX : (0574)43-3921

ホームページ : <http://www.cbr.mlit.go.jp/shinmaru/>

電子メール : shinmaru@cbr.mlit.go.jp



しんまるくん

見学行程

8:30 ~ 8:45

中山道会館 集合・受付



バス移動

9:30 ~ 10:30

丸山ダム見学



バス移動

11:15 ~ 12:15

中山道太田宿ウォーキング（被災地巡り）



被災地を巡り
災害の大きさを実感！



ウォーキング



貴重な被災体験談を
聞くことができます！！

12:20 ~ 12:30

太田宿中山道会館 多目的ルーム



12:30

解散・自由散策



解散後は、中山道会館展示室を自由見学できます！！

会館内にある『お休み処 やどりぎ』で昼食もとれます(^ ^) /

(昭和58年9月29日撮影)

美濃加茂市

可児市

木曾川

中濃大橋

坂祝町



浸水区域

9.28豪雨災害30年事業

9月28日を忘れない

平成25年9月28日(土) 美濃加茂市文化会館

14:00~17:00(開場13:30)

入場無料

事前申込み不要

無料駐車場有り

基調講演 天候異変の下で求められるこれからの地域防災
~過去、そして最近の災害教訓を踏まえて~

群馬大学広域首都圏防災研究センター長 片田 敏孝氏

体験談発表

座談会

美濃加茂市内 浸水状況

主催：9.28豪雨災害30年事業実行委員会

美濃加茂市、可児市、坂祝町、八百津町、岐阜県、
国土交通省木曾川上流河川事務所、新丸山ダム工事事務所、丸山ダム管理所

共催：一般社団法人 中部地域づくり協会

《問い合わせ先》9.28豪雨災害30年事業実行委員会事務局 木曾川上流河川事務所調査課 058-251-1125

昭和58年9月27日から28日にかけて、台風10号の影響を受け活発化した秋雨前線豪雨により、木曾川は記録的な大出水となり、美濃加茂・可児・坂祝・八百津地区等では越水はん濫などの甚大な被害が発生しました。

一方、近年の気候変動に伴う局所豪雨や台風の大規模化等により、全国各地では甚大な被害が多発しています。

「9.28豪雨災害」から30年の節目の年を迎え、過去の豪雨災害から得た教訓を継承し、防災意識を深めることにより、地域防災力を強化する「9月28日を忘れない」を開催します。

9・28豪雨災害30年事業

9月28日を忘れない

スケジュール

13:30 開場

14:00 開会

14:10 昭和58年9月28日豪雨災害の体験談発表

岡崎 定勝氏(八百津町)
佐光 重広氏(美濃加茂市)

14:25 基調講演

天候異変の下で求められるこれからの地域防災
～過去、そして最近の災害教訓を踏まえて～



片田 敏孝氏 群馬大学教授
(かただ としたか)

群馬大学広域首都圏防災研究センター長
群馬大学 理工学研究院 教授
主な略歴
平成17年:群馬大学工学部建設工学科 教授
平成22年:広域首都圏防災研究センター センター長
委員会・審議会等
・内閣府中央防災会議「災害時の避難に関する専門調査会」委員
・総務省消防庁「消防審議会」委員
・気象庁:「防災気象情報の改善に関する検討会」委員

15:35 座談会(テーマ:過去の水害と今後の取り組み) ※順不同

片田 敏孝氏 群馬大学教授
藤井 浩人氏 美濃加茂市長
富田 成輝氏 可児市長
南山 宗之氏 坂祝町長
赤塚 新吾氏 八百津町長
三品 政幸氏 坂祝町商工会会長
浅野 和広氏 木曾川上流河川事務所長
岩崎 福久氏 岐阜県県土整備部次長兼河川課長

17:00 閉会

平成25年9月28日(土)

14:00~17:00(開場13:30)

美濃加茂市文化会館

〒505-0025 岐阜県美濃加茂市島町2-5-27 電話 0574-25-1108

入場無料

事前申込み不要

無料駐車場有り

